お手入れ

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
(洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。)
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用頂くために半年に一回の保守点検をおこなってください。

⚠警告
器具ランプを水洗いしない
火災・感電の原因

故障かな？と思ったら

確　認	処　置
① 壁スイッチが入っていますか？ ② ランプソケットの接続不良ではありませんか？ ③ ランプ切れではありませんか？	① 壁スイッチを入れてください。 ② ランプソケット部を確かめてください。 ③ 新しいランプと交換してください。
④もう一度、スイッチ引きひもを引いてください。	

以上の処置をしても異常のあるときは、お買上げの販売店へご相談ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際、こんな症状はありませんか？	ご使用中止
●コゲくさい臭いがする ●ランプを取りかえても正常に点灯しない ●器具に触れるとピリピリと電気を感じる ●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

仕様

	定格電圧	入力電流	消費電力	適合ランプ	適合豆球	点灯順序
62W	100V	0.57A	56W	FCL30/28×1 FCL32/30×1	5W	全灯→段調光→豆球→消灯
72W	100V	0.66A	65W	FCL32/30×1 FCL40/38×1	5W	全灯→段調光→豆球→消灯

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2.施工上の不備に起因する故障や不具合
3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6.日本国内以外での使用による故障および損傷
7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
・修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フロントセンター東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋　☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター（フリーダイヤル）
0120(0120)139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社
製造会社　三菱電機照明株式会社　〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40　http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
照明技術相談センター　0120(0120)348-027(フリーダイヤル)　☎(0467)41-2736　FAX(0467)46-8861

MITSUBISHI

E767Z764H54

三菱蛍光灯器具（高調波ガイドライン適合品）

蛍光灯シーリング

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございました。

お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの取扱説明書を使用者さまにお渡しください。

形名

62W	CP62151E CP62160E	CP62151EL CP62160EL	CP62152E	CP62152EL
72W	CP72151E CP72152EL CP72160E	CP72151EL CP72156E CP72160EL	CP72151URE CP72156EL	CP72152E CP72157E

ご自分で器具を取付ける場合は、施工説明書をお読みになり器具を取付けてください。
電気工事は工事業者に依頼し、お客さまによる工事はなさらないでください。
電気工事には電気工事士の資格が必要です。

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
またアフターサービスもできません。
○約５万Hzもの高周波の電子点灯でランプのチラツキが感じられません。
○電子点灯ですので約3秒で即時点灯します。
○周波数50、60Hzの関係なく全国どこでも使用できます。

取扱説明書

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。
絶対に分解・改造しないでください。	

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守
■異常時は電源スイッチを切る
煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
火災・感電の原因

分解禁止
■分解・改造はしない
火災・感電の原因

禁止
■金属やごみを差し込まない
器具のすきまやソケット部にピンや針金・可燃物などを差込まない
火災・感電の原因
■布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない
火災の原因

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止
■電気工事はしない
有資格者に取付けを依頼
感電の原因
■温度の高くなるものを置かない
器具の真下にストーブなどを置かない
火災の原因
■引火する危険のある場所
可燃性スプレーを吹き掛けない
火災の原因

禁止
■ランプに塗料などを塗らない
ランプが過熱、破損してけがの原因

厳守
■長期間使わないときは電源を切る
感電・火災の原因

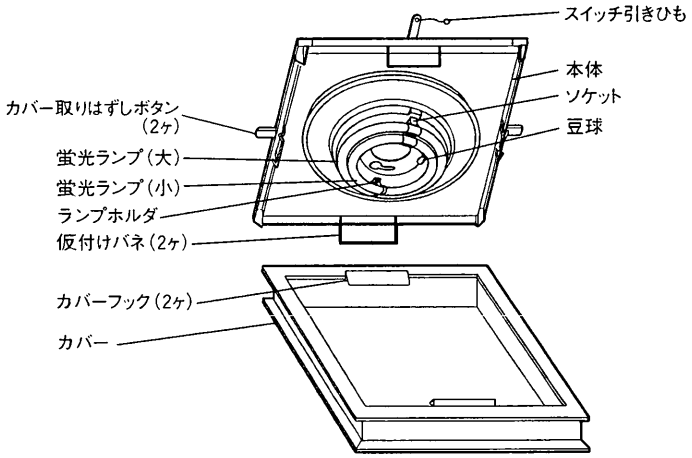
お願い

●調光器との併用はできません。
●器具の近くではテレビ用などの赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。離してお使いください。
●器具の近くでラジオを使用すると雑音が入る場合があります。離してお使いください。
●長期間器具をご使用にならない時は、壁スイッチで電源を切ってください。

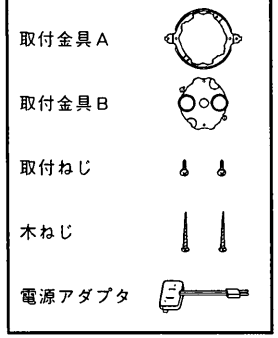
⚠警告 取付け工事は施工説明書に従い行う
（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）

⚠警告 器具の取付け、ランプ交換、お手入れの際は
安全のため電源を切る （感電の原因）

各部のなまえ



付属品

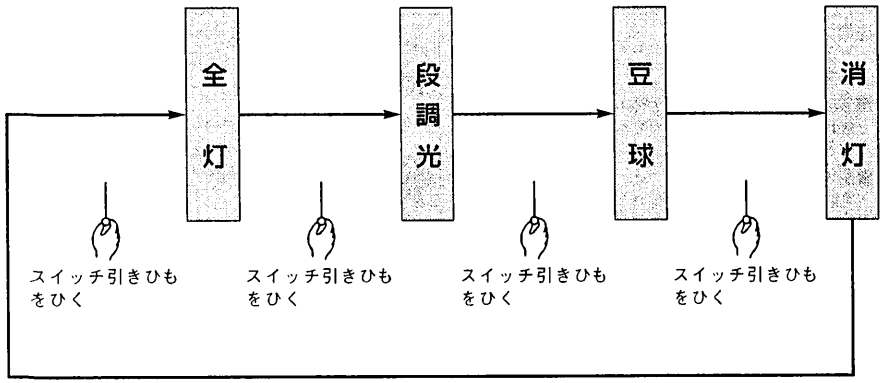


使用方法

壁スイッチを必ず『入』にしてください。

点灯順序

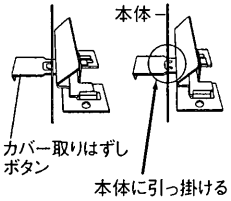
●照明パターン（全灯→段調光→豆球→消灯）がスイッチ引きひもを引くたびに替わります。
出荷時の照明パターンは豆球に設定してあります。



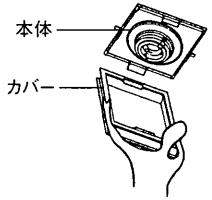
カバーの取りはずしかた・取付けかた

○取付けかた

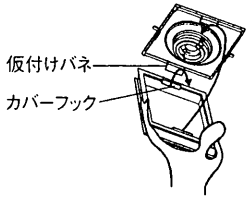
①あらかじめ両側のカバー取りはずしボタンを押して本体に引っ掛ける。



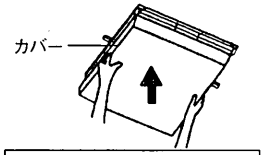
②下図のように、カバーを持つ。（本体中央より手前側に立つと楽です。）



③仮付けバネに、奥側からカバーフックを引っ掛ける。（2ヶ所）



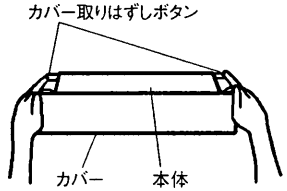
④下図のように、取付けてカバーを本体に押し上げる。



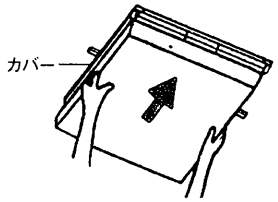
確実に取付いたか、軽くカバーを引き下げてはずれないか確認してください。

○取りはずしかた

①カバーを支えながら、本体についている両側のカバー取りはずしボタンを同時に押す。



②カバーを持ち、手前側にずらす。
カバーの片側が仮付けバネからはずれます。



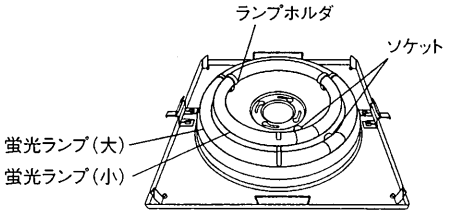
カバーのふきとりは、安全のため本体からはずして床でおこなってください。

ランプ交換のしかた

○取付けかた

・ランプホルダ側からはめる。
・蛍光ランプ（大）から蛍光ランプ（小）の順に取付ける。

・蛍光ランプとソケットのW数表示を合わせて、ソケットをランプ口金ピンに確実に差し込む。



○取りはずしかた

・ランプホルダ側からはずす。
・蛍光ランプ（小）から蛍光ランプ（大）の順に取りはずす。

⚠注意

- **器具表示の指定W（ワット）数のランプ以外使わない**
  過熱して火災の原因
- **ランプホルダをランプに強く当てない**
  ランプが破損してけがの原因
- **点灯中及び消灯直後のランプには触らない**
  高温のためやけどの原因
- **使用済みランプは不用意に割らない**
  ガラスの破片が飛散してけがの原因

ソケットがランプ口金ピンに確実に差し込まれていること。